

# 12月下旬～3月上旬の各地区の活動

この時期の各地区では、年末年始の伝統行事のほか、活動の報告会や、地域づくりの勉強会が多く開催されたほか、五葉では恒例の春を呼

ぶ文化祭も開催されました。新年度に向けた動きも始まっています。

地区	活動内容
世田米	12月 委員お疲れ様会
	1月 餅つき・みずき団子づくり
	2月 委員会議
	3月 総会（活動報告会）及び世田米地区民懇親会
大股	1月 買い物ツアー
	2月 買い物ツアー
	3月 買い物ツアー 高齢者教室 & 映画上映会

地区	活動内容
下有住	12月 そば打ちおさらい会
	2月 農村 RMO 勉強会
	3月 下有住を語る会（バスツアー） →延期
上有住	1月 路線バス体験ツアー振り返り会 イルミネーション撤去作業
五葉	2月 役員会 イタヤカエデ樹液採取イベント
	3月 春を呼ぶ文化祭



## 小さな拠点づくり これまでの8年とこれから

平成 29 年度から始まった住田の小さな拠点づくりは今年度で8年目となりました。スタート以降、それまで実施していた事業を継続しながら、新たな事業を模索する期間が続いたあと、新型コロナウイルス感染症拡大に悩まされる期間もありました。

住民主体の活動として地区民同士のコミュニケーションを保ち、事業をどう継続するか、住民からの提案をどう形にするか、など役員と事務局の試行錯誤とチャレンジの8年だったかと思います。

8年の間も人口減少が続き、地域活動の継続に向けて、組織のあり方にも創意工夫が求められています。改めて、地域がどんな状況にあるかを、住民の

皆さん自らが確認して地域で共有したいという意見もあります。

子どもたちにとっても「ふるさと」と誇れるような地域になるよう、町外の人々も巻き込みつつ、楽しみながら活動が続いていくことを願っています。



住田町「小さな拠点づくり」の活動を伝える 五つ星ニュース 第9号 2025年4月 発行

### 【発行】

一般社団法人邑サポート  
住田町世田米字本町 22-5  
TEL 070-2021-6142

### 【編集協力】

住田町教育委員会  
住田町世田米字川向 88-1  
TEL 0192-46-3863



「小さな拠点づくり」5地区の活動を伝える

# 五つ星ニュース

第9号



(挿絵：木村直紀)

## これまでの活動を振り返って

町内5地区で地域協働組織の皆さんが集まって、今年度の活動を振り返る運営会議が、3月18日に開催されました。今年度は、長年続けてきた活動が定着し、地区民同士のコミュニケーションが促されてきました。その中で、地域づくり活動の提案があったり、地域の課題把握や意見が共有されてきたように思います。

小さな拠点づくり活動は今年度で8年目となりましたが、その積年の活動を通じて、地域づくりを「自分ごと」のように考える方々が、どの地区でも増えてきたようです。

スタート時から地域課題の解決を模索してき



下有住で収穫したそばを試食しながらの運営会議となりました

ましたが、8年経ったいま、改めて地域を見つめ直したいという機運が高まっています。

# 12月下旬～3月上旬の各地区の活動

各地区での活動の様子をお届けします。

## ★世田米いきいきづくり

### もちつき・みずき団子づくり

この行事は、昔ながらのもちつきやみずき団子づくりを体験できる場として、子どもたちやその親世代に好評で、毎年開催しています。今回は親子で参加できるように日曜日に初開催。全く未経験の方も、手慣れた方々の手ほどきを受けながら、作業を進めました。



全体のバランスを見ながら飾りつけをしていきます



つき手と返し手の息が、なかなか合わないも楽しい

夏のうちにみずきの目星をつけておき、当日までに切り出して用意しておくという、裏方の力も継承させていきたいですね。

## ★総会（活動報告会）及び世田米地区民懇親会

せたまいいきいきづくりの1年間の活動を振り返りながら、新年度に向けたアイデアや意気込みを語り合う会が、グリーンベル高勤で開催されました。せたまいいきいきづくりに初めて参加する方からは、多彩な活動を地域の方々の手で進められていることに賞賛する声が上がりました。地域の人が集まって地域のことを話す機会を続けたいとの声もありました。



総会も合わせて開催され、活動報告や決算・新年度の計画や予算が承認されました

## ★下有住いきいき活動協議会

### そば打ちおさらい会

12月19日、地区民や小学生を対象としたそば打ちおさらい会が実施されました。今年収穫したばかりの実を自然乾燥させてから挽いたそば粉を使用しました。

参加した人の多くは種まきにも参加したことがあり、種まき、収穫、製粉、そば打ちという一連の工程を学び、体験することで、ふるさとの風土と「食」への関心が高まったようです。



粉が麺になるまで、みな夢中になって挑みました

### 農村 RMO 勉強会

農水省が推進する非農家も巻き込んだ農村集落の地域づくりの仕組み「農村 RMO」についての勉強会が開催されました。地域の実情を客観的に把握し、既存の活動を生かす大切さを学びました。また、都市部の方々との関係づくりにも触れました。

参加者からは、早速、地域の実情を調べてカルテを作りたいという意欲が湧いているようです。



講師は、県内各地の RMO 組織の伴走支援をしている中村恭香氏

## ★夢がかがやく上有住

### 路線バス体験ツアー 振り返り会

免許返納に備え、公共交通機関の利用方法を学ぼうと12月に実施した路線バス体験ツアーの振り返りの会が1月17日に開催されました。

ツアーでは、さまざまなバスを乗り継ぎ気仙2市1町を一周しました。行楽として楽しめただけでなく、免許返納後のバス利用のイメージが湧いたようです。

## ★五葉地域づくり委員会

### イタヤカエデ樹液採取イベント

日差しが春を感じる2月になり、五葉地区ではイタヤカエデの樹液採取が始まりました。今年、ふるさと創生大学と共催で町外からの参加者も交え、五葉の初春の里山の恵みを体験するイベントとなりました。

ドリルに穴をあけたタンクを設置する作業も、初めての参加者にとっては新鮮な体験だったようです。



ドリルで穴をあけた瞬間から樹液が流れてくる木もありました

### 春を呼ぶ文化祭

毎年3月下旬に開催される五葉の春を呼ぶ文化祭は、静かだった冬が明けて、人々が集い心身ともにエネルギーになる場として定着してきました。

今年は、縄文遺跡についての講演会や、栄養たっぷりの手作り料理を振る舞うみんな食堂も開催され、昨年とはまた違った催しとなりました。また昨年引き続き実施したバザーも盛況となりました。



五葉山火縄銃鉄砲隊による演武など、伝統行事も披露されました

## ★スマイル大股

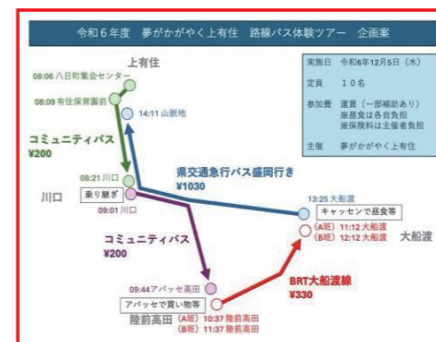
### 高齢者教室閉講式（映画上映会）

3月15日、大股地区の高齢者教室の閉講式が行われ、映画「愛を積むひと」が上映されました。北海道の雄大な自然の中で、夫婦・家族を描いた作品です。参加者からは、ぐっと込み上げるものがあり涙を誘われたと、好評でした。

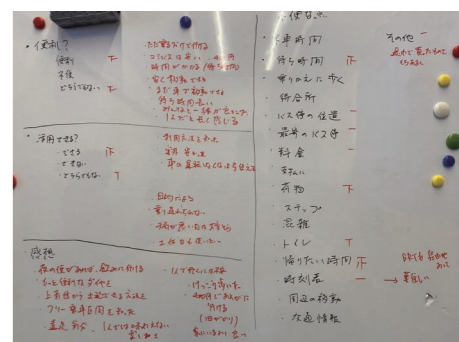
スマイル大股では、映画上映会が実施できるよう音響機材を揃えており、今回の上映会でも活躍しています。



映画上映会の様子



路線図・時刻表を読み解くのが難しいとの意見も



目的によっては、バスも活用できるとの意見も

